



産業廃棄物処理計画書

年 月 日

都道府県知事  
(市長)

殿

提出者

住所

氏名

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0973 23 8325

〒877-0000 大分県日田市大字渡里495-4

農事組合法人 日田牧場組合

理事 中山 五郎

TEL 23-8325

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日田牧場組合
事業場の所在地	日田市大字渡里495-4
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛 170頭
③従業員数	3名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自ら堆肥化 販売利用 動物の死体 処理業者へ委託処理

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長(廃棄物統括責任者)  
 廃棄物処理方針の決定

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度( 24 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	2649 t	3頭 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 24 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,649 t	3 頭 t
	(これまでに実施した取組) ふん尿は堆肥処理施設で堆肥生産をして販売 もどり堆肥、飼料畑へ還元している 死亡した牛は処理業者へ依頼している		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 飼料稲組合より堆肥の依頼があり取り組んで いきたい。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 24 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	発生頭数 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体は化製場に委託し処理している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	発生頭数 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 動物の死体は化糞製場に委託し処理している		
※事務処理欄			